

スウェーデン式の 予防歯科とは？

歯の定期検診といつと、日本ではまだなじみが薄く、普通は歯のトラブルが起きてから歯科に行くことが多いようです。ところが、日本より歯の健康に気を配る北欧では、定期的に歯科に行くのが一般的です。

歯磨きでは取り切れない歯垢や歯石をとることで、むし歯や歯周病の予防につなげるだけでなく、悪いところがあれば早めに治療や対応ができるし、口臭を減らす、等の効果もあるからです。

歯磨きだけでは落ちにくい強固な歯垢がたまり始める3カ月に1回くらい受けると良いといわれています。終わった後は歯の表面がツルツルし、口の中が爽快になります。磨き残しをチェックしてくれ、

知っておきたい



のお話



高石市東羽衣
辻野 歯科医院 院長 辻野 元博

自分のブラッシングの欠点も指摘してくれるので、正しいブラッシング法も身に付けられる利点もあります。

スウェーデンでの研究によると、詰め物をしたり、抜いたりするリスクを減らせるため、トータルで見ると、歯の治療費を節約でき、失う歯も減らすことができるといわれています。

☎ 072(265)8211

<http://www.tsujino-dental.com>